

2019年 キッズシリーズ規則書

1.参加費

- ・ フレッシュマンクラス 12,000円 レンタルポンドー込み
- ・ エキスパートクラス 17,000円 レンタルポンドー・レンタルエンジン込み

2.参加定員

- ① フレッシュマンクラス 24台
エキスパートクラス 24台
- ② 参加定員が3台に満たない場合は不成立とし、得点換算の対象にならない

3.エンジン抽選

当日の受付時にエキスパートクラスのエンジン抽選を行う

4.得点

S Lシリーズ規定に準ずる。フレッシュマンはシリーズの対象にならない

5.公式練習とタイムトライアル(TT)

- ① 公式練習は「J A F 国内カート競技規則」カート競技運営に関する規則第6章第23条に基づく公式練習を行う。ただし、ピットアウトしスタートラインを通過する前に本コースで停止した場合も公式練習に参加したものと認められる。
- ② タイムトライアルは、1ラップ計測もしくは5分以上の計測の内、どちらかで行うものとする。
 - 1) 全てのドライバーは、タイムトライアルもしくは5分間以上の自動計測によるタイムアタックに参加しなければならない。タイムトライアルに参加しない場合は、タイムトライアル失格とし、予選ヒート最後尾スタートとなる。
 - 2) タイムトライアルに際しては、各カートの1ラップのウォーミング・アップに続いて1ラップの計測ラップを走行する。ただし、ベストラップタイムが同タイムの場合は、先にタイムトライアルを行った者を優先する。
 - 3) タイムトライアルのコースインは、オフィシャルの指示によるものとし、一度コースインした者は途中で停止した場合も再トライはできない。
 - 4) その他の方法で行う場合は、公式通知に示す。

6.予選ヒート

- ① 予選ヒートのグリッドポジションは、タイムトライアルの結果による。
- ② 主催者が決定する1ヒートのグリッド数を超える出場台数があつた場合は、予選を2グループに分けて予選ヒートを行う。
- ③ 予選を2グループに分ける場合は、Aグループをタイムトライアル奇数順位、Bグループをタイムトライアル偶数順位とし、両グループより上位の順に公式通知に定めた決勝進出者を決める。
- ④ 予選ヒートの周回数は、付則第3章に示す。

7.決勝ヒート

- ① 予選ヒートを通過したドライバーのみで行う。
- ② グリッドは予選ヒートの結果順による2列のカートからなる。

2019年 キッズシリーズ規則書

③ 決勝ヒートの周回数は、付則第3章に示す。

8. スタート方式

- ① スタートの合図はシグナルで行い、全車一斉にスタートするものとする。ただし、シグナルが不備な場合はフラッグで合図する場合がある。その際、明らかにフライングがあった場合、ポイントペナルティの対象とする。その際、ヒートは続行するものとする。また、スタート後、先頭の車両が1周し、コントロールラインを通過するまでにスタートできない者は、当該ヒートを出走することはできない。

ポイントペナルティとして

- ・軽いフライングは当該ヒートの着順の3ポジションダウン
- ・重いフライングは当該ヒート着順に1周減算
- ・危険な行為は当該レース失格とする。

- ② フォーメーションラップ中の追い越し及びショートカットを一切禁止する。

フォーメーションラップ中にスピンした車両はスタートポジションを最後尾に着かなければならない。その際の元のポジションは空白とする。

- ・フォーメーションラップの方法

車両を人力でピットより本コースへ搬入する（この間、エンジンは停止状態）。

決勝スタート時は選手紹介を行う（予選ヒートは除く）。エンジン始動。

フォーメーションラップ1周後、コントロールラインを先頭に停車・スタート

- ③ フォーメーションラップ開始後のピットインまたは、スターター故障、エンジン始動ができない等のトラブルの発生した者は、ピットスタートとする。また、それにより空いたグリッドは、空けたままスタートするものとする。

- ④ フォーメーションラップ中に、本コース上に停止した車両及びドライバー

（上記③に示されるドライバーを含む）は、ピットに戻り、修理等を行った

後、ピットよりスタートすることができる（オフィシャルの指示にしたがうこと）

その際先頭の車両がスタート1周目の最終コーナーに達するまでに出走できなければ、その時点でそのドライバー及び車両はコース外へ撤去し、そのヒートは出走できない。

- ⑤ ピットスタートとは、本コースよりスタートするべき車両全てが1コーナーに進入し終えた後、旗またはシグナルによって、ピットロードコントロールライン上よりスタートすることを言う。

- ⑥ 旗の信号についてはJAF競技会運営に関する規則・第13条に従う。ただし、

スタート合図は、オーガナイザーの旗または信号を用いる場合がある。

- ⑦ コースアウトに対するペナルティは、競技長の判断による。

- ⑧ 走路審判員が反則または妨害行為とみなしたものについては、

ペナルティを科される。さらにその行為が2回以上に及ぶときは失格とする。

- ⑨ ドライバーサインは次の通りとし、これを怠った者に対しては、ペナルティが科せられることがある。

- ・コース上で停止した場合のサインは、両手もしくは片手を頭上に高く上げる。

- ・ピットイン・ピットアウトのサインは、片手を頭上に高く上げる。

- ・ミススタート旗が示された場合は、各自、片手を頭上に上げ、スピードダウンし、元のローリングスタート時のポジションに戻るものとする。

ローリングに大きく遅れ、競技長により指示(白地に赤バツテンのボード表示)された

者及びローリング中にピットインした者と周回遅れの者は、最後尾に着かなければならない。

9.燃料

- ① 燃料は主催者側支給の燃料を使用する事（フレッシュマン、エキスパート）
- ② 燃料の補給は昼休み中、もしくは決勝のコースイン前に行う

10.車輛規定（別表No-1を参照）

- ① フレームの改造は禁止（シートステーは除く）
- ② チェーンガードは必備、上から見てチェーンが見えてはいけない
巾4cm以上のチェーンガードを取り付ける事
エンジン側のドライブスプロケットは上、横から見えてはいけない
- ③ 部品類はカーボン、マグネシウム、チタンは使用禁止
- ④ フロアパネルはアルミに限る（純正部品より薄い肉厚は禁止）
- ⑤ エンジン側のサイドカウルに排気用ダクトを取付けてもよい
その場合マフラーより2cm以上の隙間がある事
ダクト径は50Φmm以下

11.スプロケット

スプロケットの歯数は固定

EC04	エンジン側	7丁	リヤスプロケット	75丁
EC04	エンジン側	9丁	リヤスプロケット	96丁
<u>GXH-50</u>	エンジン側	10丁	リヤスプロケット	80丁

12.タイヤ空気圧

前後ともに3bar以下

車輛規則表(別表 No-1)

クラス	エンジン		シャーシ			
	EC04 / GXH-50	キャブレター	機種	リヤシャフト	ブレーキ	交換可能部品
フレッシュユマン	改造禁止 <u>EC04</u> プラグ NGK BPM7A プラグキャップ 0.8m/m以下	改造禁止 <u>EC04</u> メインジェット #75 ニードル ニードル位置 変更禁止 Eリングの位置は 中央 Eリング上下に ワッシャーを1枚 ずつ入れる	アミゴン レオン 一般市販している キッズカート	25Φ	改造変更は認めるが危 険となる改造は認めな い、車検員の判断に委 ねる	<ul style="list-style-type: none"> ・エンジンマウント ・リヤシャフト ・リヤシャフトベアリング ・リヤシャフトベアリング ホルダー ・スプロケット ・スプロケットハブ ・ホイール (フロントハブ仕様不可) ・リヤホイールハブ ・タイロッド ・タイロッドエンド ・ベアリング類 ・ボルト、ワッシャー、 ナット類 ・ハンドル ・シート ・フロアパネル
	改造禁止 <u>GXH-50</u> プラグ <u>C5HSB</u>	改造禁止				
エキスパート	<u>GXH-50</u> レンタル	レンタル				

クラス	ホイール	タイヤ	最低重量	年齢	出場資格
	アルミに限る	BS			ライセンス必要
フレッシュユマン	ドライタイヤ用 フロント 120m/m以下 リヤ <u>150~180</u> m/m レインタイヤ用	ドライタイヤ YDS サイズ フロント 10-5-360 リヤ 11-5-600	70kg	4歳以上	キッズアカデミー 交付のライセンス または JKKA交付のライセ ンス ・各コースのコースラ イセンス ・スポーツランド生駒 コースライセンス可
エキスパート	フロント 130m/m以下 リヤ 180m/m	レインタイヤ SL-94	<u>7.6kg</u>		